

巻 頭 言



つ 井 さ ち こ
筒 井 裕 子

人間看護学部 学部長

人間看護学研究の発展を期待して

人間看護学部開設1年後から、このJournal of Humann Nursing Sutadies も石田委員長を始め編集委員の方々のご努力で本年、第5巻目の発刊ができました。先生方の多くが投稿され、研究成果発表の場である学術雑誌として根付いてまいりました。

4年間ではカリキュラムの時間数、授業展開の方法、実習など各委員会で議論し、教員一丸となり学部を立ち上げてまいりました。さらに、学部付属施設の看護実践研究センターの活動も地域の方々に期待される様な活動になってまいりました。

日々進歩する医療をより効果的に実践するため、特に、看護専門職の方々と共に学術的研究を深め、実践に生かし、滋賀県内の看護の質的向上に寄与し、研究活動の喜びを共に実感して頂きたいと考えます。その成果をこの学術雑誌に掲載して頂きたい。

さらに、この雑誌の最後には教員各自の社会・委員会活動など「事業報告」も含めJournalに掲載することで、学部教員の活動が見え、情報公開にも繋がると考えます。

本年4月には大学院も開設できますので、そこで検討・分析され、まとめられたものが、掲載されれば、さらなる学術研究の充実が図られると考えます。退職に当たり、皆様のさらなる発展を期待致します。

